れんめい和歌山

―看護職の代表を国政の場に―

第 52 号
発行者
和 歌 山 県 看 護 連 盟
和歌山市太田 4-11-18
リベラルパレス太田 501
電話　073-488-6575
FAX　073-488-6580
発行責任者
松浦　三代

CONTENTS

和歌山県看護連盟会長挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
第3回近畿ブロック協議会ポリナビワークショップ・・・・・・・3
平成２８年度和歌山県看護連盟通常総会プログラム・・・・・・・4
平成２８年度活動計画（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
連盟からのお知らせ・編集後記、その他・・・・・・・・・・・・・8

ごあいさつ

和歌山県看護連盟会長　松浦 三代

平成 28 年度和歌山県看護連盟通常総会開催に向けて

梅雨の候、会員の皆様には、ご壮健でご活躍のこととお慶び申し上げます。また、平素は、和歌山県看護連盟の活動に、ご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

今年も和歌山県看護連盟通常総会を開催させていただく季節となりました。今年は、第 24 回参議院議員選挙期間中の開催となります。

看護連盟は、『ベッドサイドから政治を変える』をスローガンに掲げ、組織代表候補のたかがい恵美子議員を全力で応援しています。当選を目標にするのではなく、高い得票でのトップ当選をめざし活動しております。

現在、たかがい恵美子参議院議員は、自民党女性局長として、女性議員や全国の女性と力を合わせ、女性の目線で必要な政策「女性の健康の包括的支援研究事業」創設など、働く女性の環境改善に取り組まれています。これまでの功績は皆様もご承知のとおり、厚生労働大臣政務官の時には、豪雪被害救済措置として、初めて看護師国家試験の追試を実施し、595 名もの看護師が合格し医療現場の混乱を避けることができました。また、一昨年 6 月に、「医療・介護一括法案」として、看護師の特定行為に係る研修制度に関する法案成立にも尽力くださり、昭和 23 年以来、58 年ぶりに保助看法の改訂がなされました。これもひとえに会員の活動が実を結び、組織代表の看護職国会議員を国政に送ることができた結果だと思います。

超高齢化社会を迎える 2025 年に向け、150 万人以上いる看護職が医療従事者の半数を占め、チーム医療のキーパーソンとして業務拡大、質向上・保持に努めなければなりません。しかし、私たち看護職の働く環境は十分に整備されていません。働く女性の 17 人に 1 人が看護職の社会です。看護職が働き続けられる環境をつくることが重要な課題です。そのため、看護職自らが解決するため、看護職の国会議員を国政の場に送り出すため、人任せにするのではなく、一人ひとりが行動を起こさなければならないのです。

先人の先輩たちが私たち看護職のために連盟活動をしてくださったように、次の世代のため、県民の健康増進のため、「ベッドサイドから政治を変える」をスローガンに掲げ、私たちは活動します。

獲得票 3000 票を目標に、組織一丸となって全力で活動してまいります。

また、和歌山県看護連盟は、和歌山県における看護問題解決に向け、看護協会と協働し、和歌山県議会議員との連携を深め、活動してまいります。

今後とも、会員の皆様の大きなご支援とご協力を賜りますようにお願い申し上げます。

第3回近畿ブロック協議会ポリナビワークショップ

平成 28 年５月 29 日（日）クレオ大阪中央において、第３回近畿ブロック協議会ポリナビワークショップが、盛大に開催されました。たかがい恵美子議員を再び国政の場に送り出すため、草間朋子日本看護連盟会長をはじめ多くの来賓のご臨席を賜り、参加者は総数で 986 名、和歌山県からは 98 名が参加してくださいました。

たかがい恵美子議員は、各府県の女性青年部に囲まれ、ご参加の皆さんの大きな拍手の中、登壇されました。たかがい恵美子議員からは、看護現場の問題や女性の仕事や生活に対する環境改善をされていることなど熱い思いを話されました。会場全体に、たかがい恵美子議員の思いと参議院議員選挙に対する強い意気込みと決意が伝わってきました。

和歌山県のアトラクションは、日常の看護場面の一コマを劇にし、リアルな看護に対する現場の声を伝えることができました。近畿ブロックの看護職の皆さんに現状を改善するためには、『まず選挙にいこう！』と訴えかけました。

他府県のアトラクションでは、たかがい恵美子議員自らが参加され、会場は大いに盛り上がりました。
７月 10 日に向け、ラストスパート！私たちのために頑張ってくれているたかがい恵美子議員のトップ当選を目指し、『誰かがやってくれる』というのではなく、私たち一人ひとりが自らが先ず行動していかなければいけないと改めて考えることができた一日でした。

今回のテーマ「燃えよ！近畿！」のもと、大勢の方々と看護に対する思いを共有することでき、近畿が一つになれたと感じました。

和歌山県看護連盟青年部 部長　川村 健太

平成28年度和歌山県看護連盟通常総会プログラム

月日：平成 28 年 6 月 26 日（日）
場所：プラザホープ　4 階ホール

12：20　開場
12：55　オリエンテーション
13：00　開会
　　挨拶　　和歌山県看護連盟会長
13：05　来賓祝辞
　　来賓紹介
　　祝電披露
13：50　来賓退席
13：55　議長団選出
14：00　報告事項
　　1．平成 27 年度通常総会報告
　　2．平成 27 年度日本看護連盟主催会議報告
　　3．近畿ブロック協議会主催会議・研修報告
　　4．平成 27 年度県役員・関する委員会報告
　　5．平成 27 年度研修報告
　　6．平成 28 年度代議員報告
　　審議事項
　　第一号議案　平成 27 年度活動報告（案）
　　第二号議案　平成 27 年度決算報告（案）
　　第三号議案　平成 27 年度会計監査報告
　　第四号議案　平成 28 年度スローガン（案）
　　第五号議案　平成 28 年度活動計画（案）
　　第六号議案　平成 28 年度予算（案）
　　第七号議案　選挙対策（案）
　　第八号議案　役員選出
　　新旧役員挨拶
　　綱領宣言
　　日本看護連盟の歌斉唱
14：55　総会終了

15：00　特別講演　　テーマ「看護と政治」
　　講師　参議院議員　石田　昌宏 先生

15：55　がんばろうコール
16：00　閉会挨拶

第四号議案

平成28年度 スローガン（案）

「ベッドサイドから政治を変える！」
～国政で看護職議員の発言力を高める～

第五号議案　平成28年度活動計画（案）

重点目標

1. 会員は第 24 回参議院選挙に必ず投票する
2. 確かな政策実現力を持つ
3. 強力な集票力を持つ
4. 多くの人材提供力を持つ

重点活動

1. 会員全員が必ず投票する
2. 150 人以上の県役員・支部長・施設幹事・リーダーをつくり、組織力強化と会員増を図る
3. 若手会員の主体的な活動を支援する
4. 和歌山県看護協会との連携を密にし、連盟活動に関心のない看護職に政治参加を促す

◎新規事業

項目	目標	活動内容	推進機関 県	推進機関 支部	活動推進方法
政治力の強化	1. 看護政策に関する議論を活発に行える状況（環境）をつくる	①会員への情報提供を効果的に行う	○		・機関誌「れんめい和歌山」の発行
			○		・ホームページを活用し迅速な情報提供をする
			○	○	・日本看護連盟の看護政策に関する情報を研修会や施設訪問等を活用し情報発信する
			○	○	
		②「現場の声」を国会・地方議員に積極的に伝える	○	○	・「現場の声」の収集・分析し政策に反映する
			○	○	・看護問題に関心が高い国会議員・地方議員との勉強会や意見交換会を開催する
		③看護現場の課題を議員と共有する	○	○	・「看護を考える会」県議会議員との積極的な交流を図る
		④看護現場の課題を社会に伝える	○	○	・看護を支援する国会・地方議員や地域住民との関係を深める
		⑤地方議員を支援する	○	○	・後援会活動を積極的に行う
		⑥自民党県連政務調査会へ看護現場の課題を伝える	○		・和歌山県看護協会と看護政策について課題を共有する
	2. 看護職の国会議員を増やす	①第 24 回参議院議員選挙で会員全員が必ず投票する	◎	◎	・和歌山県で 3000 票以上獲得するために和歌山県連盟会員全員が投票する
			◎	◎	・県看護協会会員の 50%を目標会員数とする
			○	○	・県看護協会との連携を強化し、会員拡大を図る
			○	○	・県看護協会と政策セミナーを合同開催する
			○	○	・看護連盟活動への理解を促進する
					施設内連絡員を増やす
			○		・都道府県別会議　9 月 15 日開催し意識を高める
			○		・リーダー(施設内連絡員)研修を実施する
			○	○	・後援会活動、選挙応援を一人ひとりが主体的に行う
	3. 国会・地方議会への影響力を強める	①地元選出国会議員・地方議員との交流会を開催する	○	○	・議員を講師に勉強会の開催する
		②地元選出国会議員・地方議員主催の会合に出席する	○	○	・議員の主催する会合に出席する
		③選挙応援を行う	○	○	・看護職を支援してくれている国会議員・地方議員の選挙応援を行う
強力な集票力を持つ組織	1. 支部組織の充実・強化	①支部組織を整え、充実・強化を図る	○	○	・支部組織の確立と強化を行う
			○	○	・施設内連絡員・支部役員を増やす
		②支部の主体的活動を促進する	○	○	・施設内連絡員の役割の明確化を図る
			○	○	・施設内連絡員研修の実施する
		③支部役員・連絡員の役割意識の向上を図る	○	○	・施設内連絡員・支部役員のネットワークの構築を行う
			○	○	・支部会議を定例化し、情報を共有する
		④目標を明確化し達成できるように支部活動を行う	○		・都道県別会議　9 月 15 日(木)開催する
			○		・役員・関する委員会での情報交換を行う
		⑤県看護協会地区支部との連携強化を図る		○	・看護協会・看護連盟支部合同研修会開催する
			○	○	・看護協会員対象の基礎研修・続基礎研修の実施する
			◎	◎	・第 24 回参議院議員選挙の推進

項目	目標	活動内容	推進機関 県	推進機関 支部	活動推進方法
組織の強化拡大	1．会員の獲得と定着（目標：県看護協会員比50%）	①連盟未加入者に対する入会促進をする	○ ○	○ ○	・県看護協会役員・委員の未入会者に入会を促す ・看護協会入会施設の看護管理者に協会と連盟の役割について説明、連盟入会をはたらきかける
		②新人看護職員へ入会をはたらきかける	○	○	・新人看護職員に説明・入会をはたらきかける 新人看護職員対象研修　支部・施設内で実施する （入会案内・DVD の活用・アンフィニの配布）
		③退職者へ継続加入を促進する	○ ○	 ○	・ホームページを活用する ・退職者に特別会員としての入会をはたらきかける
		④賛助会員の加入を促進する	○	○	・看護を考える部会の県議会議員、知人、親戚、OB にはたらきかける
		⑤１８歳選挙権に向け学生会員の入会を促進する	○ ○	○ ○	・看護学校への施設訪問を行う（若手会員と共に） ・会員の身近な学生に入会をはたらきかける
	2．看護管理者の意識織を高める	①看護管理者政策セミナーの開催と参加促進する	○		・近畿ブロック協議会「看護管理者政策セミナー」参加を促進する：10 月 15 日（土）・16 日（日）滋賀県
		②看護管理者研修	○	○	・全ての看護管理者に参加を促す(看護協会会員に参加をはたらきかける)
		③看護管理者訪問	○	○	・日本看護連盟の看護政策と活動の情報提供する
	3．若手会員の育成	①青年部の組織化の推進	○	○	・青年部の組織の確立と強化を図る
		②青年部活動の促進	○	○	・青年部委員会開催を定例化する
		③近畿ブロックポリナビワークショップに青年部が主体的に参加できるよう支援する	○		・近畿ブロック協議会ポリナビワークショップ ５月 29 日（日）開催。クレオ大阪中央 近畿ブロック 986 名参加 （和歌山県から 98 名参加）
		④若手会員対象研修	○	○	・非会員施設に入会と共に研修会・集会等への参加をはたらきかける
	4．学生会員の育成	①学生会員が看護政策について理解できるよう支援する	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	・看護教育者対象研修への参加を促す ・ホームページ、アンフィニ等で情報提供する ・近畿ブッロク協議会ポリナビワークショップへの参加を促す ・支部単位で学校訪問を行う ・青年部の委員が学校訪問を行う
	5．会員一人ひとりが自律して活動できる	①施設連絡員・施設内連絡員の自主性促進のための研修会の開催	○ ○		・日本看護連盟・県看護連盟共催　リーダー研修 ９月 15 日（木）開催する ・新人看護職員対象研修　８月６日(土) 「看護連盟の歴史と役割を知る 講師：連盟役員・青年部 「看護職のストレスマネジメント」 講師　大下大圓先生
		②研修の体系化 ・新人看護職員研修			
		・新入会会員対象研修	○ ○	○ ○	・支部・施設で新入会会員のオリエンテーションと基礎研修の実施する ・続基礎研修を各支部・施設で実施する
		③施設連絡員、施設内連絡員の自主性促進	○	○	・施設連絡員・施設内連絡員研修９月 15 日（木）開催 ・看護協会・看護連盟合同研修９月３日（土）開催 「看護政策策定と行政へのはたらきかけ方について」 講師：石田昌宏事務所　五反田秘書
		④全会員対象研修 ・全会員対象に政治意識を高める	○ ○ ○		・通常総会特別講演　６月 26 日（日） 石田昌宏先生
		⑤看護管理者の意識を高める ・看護管理者研修 ・看護管理者・政策セミナー	○		・看護管理者等研修　２月予定 講師　草間朋子先生 ・近畿ブロック協議会「看護管理者政策セミナー」 10 月 15 日（土）・16 日（日）開催

項目	目標	活動内容	推進機関 県	推進機関 支部	活動推進方法
組織の強化拡大	**6. 広報活動の推進**	①「現場の声」を政策提言に反映する	○	○	・日本看護連盟ホームページ『現場の声』アンケートへの入力をはたらきかける
			○		・和歌山県看護連盟ホームページ「現場の声」への入力された意見を政策提言に反映させる
		②「れんめい和歌山」の発行	○		・機関誌「れんめい和歌山」年３回発行する
		③ホームページの充実と活用	○		・ホームページを活用し迅速な情報提供をする
		④会員が連盟活動の理解を深め、活発な活動を促進するために情報提供を行う	○		・会員・賛助会員への情報提供（Weekly 配布）する
			○		・アンフィニ機関誌年４回配布する
			○	○	・ハンドブック、クリアホルダー公務員活動チラシを施設訪問・研修時に活用する
		⑤政治・選挙に対する理解を深め、行動する	○	○	・日本看護連盟制作 DVD を活用する
		⑥看護職議員の活動を知る	○	○	・阿部俊子議員・高階恵美子議員・石田昌宏議員・木村弥生議員の国政報告情報を活用する
			◎	◎	・国政報告会　１月予定 講師：組織代表国会議員
組織の適正な運営管理	**1. 施設・支部・県協会と日本看護連盟と連携した組織を推進する**	①活発な定例会議をとおして日本看護連盟・都道府県・支部の連携を強化する	○	○	・日本看護連盟・近畿ブロック協議会・県別会議 日本看護連盟総会　６月14日（火）
			○		都道府県会長会　４回
			○		県別会議　　10月６日（火）
			○	○	近畿ブロック協議会会長会　２回（9/9）
			○		ブロック別会長会　３月３日
			○	○	・県・支部の会議 県役員・関する委員会　月　１回
			○		支部長会　適宜
			○	○	支部会議　2～3月に1回
		②看護協会との連携を強化し、看護問題の共有を図る	○	○	・連盟会議に協会役員の出席を促す
			○		・県看護協会・連盟政策委員会で要望事項の検討する
		③日本看護連盟・県・支部間の意見交換を通して意思疎通を図る	○	○	・日本看護連盟・県・支部の連携を強化する 日本看護連盟役員に講師を依頼する
	2. 事務局の運営を適正に行う	①会員を適正に管理する	○		・会員管理システム ①会員登録 ②会員移動登録 ③研修会参加者入力 ④後援会入会状況 ⑤個人情報を保護管理する
		②財政を適正に管理する	○		・政治資金規正法を厳守する
			○		・会計監査を年2回　実施する 上半期（11 月）・決算期（4月）
		③事務局運営の円滑化を図る	○		・三役会議を開催する（毎月開催）
会員の福祉	**1. 慶弔への対応**	規約に基づき慶弔を行う	○		・受賞者への祝い・物故会員への弔意・災害見舞いを行う
	2. 諸問題への支援	専門家と相談して対応する	○		・日本看護連盟との連携を速やかに行い問題解決する

連盟からのお知らせ

新人看護職員研修

日　時：平成28年８月6日（土）
場　所：和歌山県勤労福祉会館
　　プラザホープ
テーマ：看護職のストレスマネジメント
講　師：飛鯡千光寺住職 大下大圓先生

看護協会・看護連盟合同研修会

日　時：平成28年９月３日（土）
場　所：和歌山県勤労福祉会館
　　プラザホープ
テーマ：看護政策策定行政への
　　働きかけ方について
講　師：石田昌宏事務所 秘書 五反田先生

平成28年度　連盟会員　入会受付中！

年会費

日本看護連盟会費	5,000円
和歌山県看護連盟会費	3,000円
計	8,000円

編集後記

この度の熊本地震の被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。
１日も早い復興をお祈りしております。
看護連盟は、看護職代表を国政の場に送り出すため休まず活動しております。今後とも皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

広報委員一同

東洋羽毛の 無料!!
コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

（片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。）

どんな所でも無料で出張サービスさせて頂きます

東洋羽毛関西販売株式会社
大阪府吹田市垂水町3-8-12

フリーコール 0120-88-2104 お気軽に御利用ください。